

高齢者への虐待を防ぎましょう このようなことが高齢者虐待にあたります

◆身体的虐待◆

殴る、つねる、蹴るなどの暴力
動かないように縛る など

◆心理的虐待◆

怒鳴ったり、ののしつたりなどの言葉の
暴力、無視して口をきかない など

◆性的虐待◆

同意のない性的接触や嫌がらせ
罰として裸にする など

◆経済的虐待◆

必要な金銭を渡さない、使わせない
高齢者の年金や預貯金を勝手に使う など

◆介護・世話の放棄・放任◆

必要な食事、入浴や排泄などの世話をしない
必要な治療を受けさせない など

介護を一人だけ、家族だけ
でがんばりすぎてストレス
をためこまないようにしま
しょう！

介護保険サービスなどを上手に使って 介護負担を減らしましょう

おもなサービス

デイサービス

日帰りで食事、入浴などの介護やレクリエーションなどが受けられます。介護者が自分の用事や外出をする時間を持つことができます。

ショートステイ

施設に短期間入所し、食事、入浴、排泄などの介護を受けられます。介護者が休養したいとか、冠婚葬祭等で介護ができない時に利用できます。

ホームヘルプサービス

ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事、入浴、排泄などの介護や家事をします。



※介護保険サービスの利用には、介護保険の申請をして要介護認定を受けることが必要です。

高齢者虐待を未然に防ぐ地域づくり

高齢者虐待は身近に起こりうる問題です。高齢者や家族のちょっとした変化に気づき、みんなが声をかけあい支え合うことが虐待の予防になります。

ご近所に高齢者や介護をしている家族がいたら、声かけを行いましょう。介護者へのさりげないねぎらいや気遣いが、高齢者虐待の防止につながります。

高齢者地域見守りネットワークは、虐待を未然に防ぎ、早期発見する役割も担っています。